

2023年度 TOEIC® Program の公開テスト日程を発表 ～さらに試験日を増やします～

日本で TOEIC® Program を実施・運営する国際ビジネスコミュニケーション協会（IIBC）（所在地：東京都千代田区永田町、理事長：大橋圭造）は、2023年度における TOEIC® Program の公開テスト日程を発表いたします。なお、TOEIC® Listening & Reading 公開テストにおいて、受験地の見直しを行い、試験回の増回および受験地の統合をおこないます。また、あわせて TOEIC Bridge® Listening & Reading 公開テストおよび TOEIC Bridge® Speaking & Writing 公開テストにおいて、実施月の変更および受験地の拡大をいたします。これにより、多くの受験機会をご提供できるようになりました。

TOEIC® Listening & Reading 公開テスト

◆2023年度増回する受験地

受験地	年間の実施回数
岩手	年6回→年7回実施 (4月、5月、7月、9月、11月、1月、3月)
新潟	年7回→年8回実施 (5月、7月、9月、10月②※、11月、12月、1月、3月)
富山	年7回→年8回実施 (4月、5月、6月、7月、9月、11月、1月、3月)
山梨	年5回→年6回実施 (5月、7月、9月、11月、1月、3月)
長野	年5回→年6回実施 (5月、7月、9月、11月、1月、3月)
岐阜	年9回→年10回実施 (4月、5月、6月、7月、9月、10月②、11月、1月、2月、3月)
浜松	年9回→年10回実施 (4月、5月、6月、7月、9月、10月②、11月、1月、2月、3月)
三重	年9回→年10回実施 (4月、5月、6月、7月、9月、10月②、11月、1月、2月、3月)
愛媛	年7回→年8回実施 (5月、7月、9月、10月②、11月、1月、2月、3月)
沖縄	年7回→年8回実施 (5月、6月、7月、9月、11月、12月、1月、3月)

※「10月②」→10月に2回実施されるテストの2回目の実施

◆2023 年度統合される受験地

変更前		変更後		
受験地名 (実施回数)	水戸	年6回	水戸・県北	年6回
	日立	年4回		
	宇都宮	年7回	栃木	年7回
	足利	年3回		
	小山	年3回		
	高崎	年7回	群馬	年8回
	前橋	年7回		
	甲府	年5回	山梨	年6回
	都留	年3回		
	岡山	年13回	岡山	年13回
	津山	年3回		
	山口	年6回	山口	年6回
	下関	年3回		
	岩国	年3回		
	福岡	年13回	福岡	年13回
北九州	年8回			

TOEIC Bridge® Listening & Reading 公開テスト

◆2023 年度の変更点

	変更前	変更後
試験日程 (実施月)	6月、9月、11月、3月	5月、8月、10月、2月
受験地	13 受験地：札幌、宮城、埼玉、千葉、東京、神奈川、愛知、京都、大阪、兵庫、岡山、広島、福岡	22 受験地：札幌、岩手、宮城、水戸・県北、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、石川、静岡、愛知、京都、大阪、兵庫、岡山、広島、愛媛、福岡、熊本、沖縄

TOEIC Bridge® Speaking & Writing 公開テスト

◆2023 年度の変更点

	変更前	変更後
試験日程 (実施月)	6月、9月、11月、3月	5月、8月、10月、2月
受験地	2 受験地：東京、大阪	12 受験地：北海道、宮城、東京、神奈川、千葉、埼玉、愛知、京都、大阪、兵庫、広島、福岡

◆2023 年度 TOEIC® Program 公開テスト日程

テスト	公開テスト日程 URL
「聞く」「読む」英語力を測る TOEIC® L&R 公開テスト	https://www.iibc-global.org/info/important/imp_34
「話す」「書く」英語力を測る TOEIC® S&W 公開テスト	https://www.iibc-global.org/toEIC/test/sw/guide01/guide01_01.html
「話す」英語力を測る TOEIC® Speaking 公開テスト	https://www.iibc-global.org/toEIC/test/speaking/guide01/guide01_01.html
初・中級者の「聞く」「読む」英語力を測る TOEIC Bridge® L&R 公開テスト	https://www.iibc-global.org/toEIC/test/bridge_lr/guide01/guide01_01.html
初・中級者の「話す」「書く」英語力を測る TOEIC Bridge® S&W 公開テスト	https://www.iibc-global.org/toEIC/test/bridge_sw/guide01.html

※TOEIC® L&R は、TOEIC® Listening & Reading Test の略称です。

※TOEIC® S&W は、TOEIC® Speaking & Writing Tests の略称です。

※TOEIC Bridge® L&R は、TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests の略称です。

※TOEIC Bridge® S&W は、TOEIC Bridge® Speaking & Writing Tests の略称です。

【テストに関するお問い合わせ】

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 IIBC 試験運営センター
Tel : 03-5521-6033 (土・日・祝日・年末年始を除く 10:00~17:00)

本リリースに関するお問い合わせ先

広報事務局 (株式会社カーツメディアワークス) 担当: 石黒・田口・大木

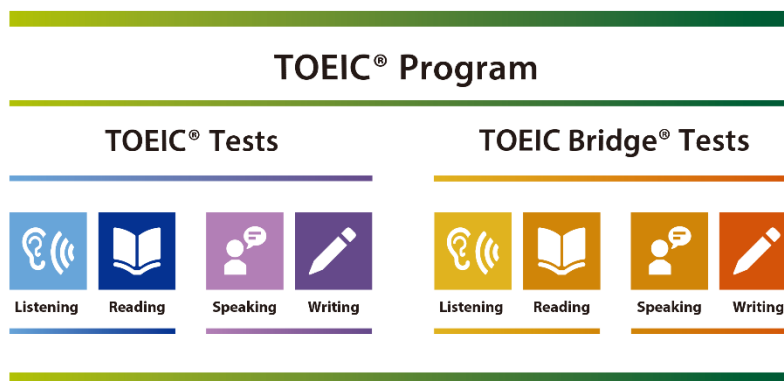
Tel : 03-6427-1627 Mail : iibc@kartz.co.jp

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC) 広報・法務チーム 担当: 石川・松田

Tel : 03-3581-4761 Mail : pr@iibc-global.org 公式サイト : <https://www.iibc-global.org>

TOEIC® Program

TOEIC® Listening & Reading Test、TOEIC® Speaking & Writing Tests、TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests、TOEIC Bridge® Speaking & Writing Tests の総称。4 つのテストを合わせた TOEIC® Program は世界 160 力国、約 14,000 団体で実施されている。



TOEIC® Listening & Reading Test (TOEIC® L&R)

日常生活やグローバルビジネスにおける活きたコミュニケーションに必要な“英語で聞く・読む能力”を測定するテスト。テスト結果は 10 点から 990 点までのスコアで評価され、その評価の基準は常に一定に保たれる。スコアによる評価や英語能力を正確に測定できる質の高さが評価され、企業・団体においては昇進・昇格の要件として、また、社員の採用の際などに参考にされている。学校においても入試や単位認定などで広く活用されている。2021 年度の日本における受験者数は約 212 万人。

2020 年 4 月より、企業・学校・団体に実施される団体特別受験制度 (IP テスト) において、オンライン方式のテストを導入、約 1 時間での実施が可能となる。公開テストは従来のマークシート方式 (2 時間) のテストを実施。

TOEIC® Speaking & Writing Tests (TOEIC® S&W)

日常生活やグローバルビジネスにおける活きたコミュニケーションに必要な“英語で話す・書く能力”を測定するテスト。テスト開発機関である ETS の認定を受けた複数の採点者が公平に採点し、可否ではなく、0 点から 200 点までのスコアで評価する。また、発音・イントネーション/アクセントについても 3 段階で評価を知ることができる。TOEIC® Listening & Reading Test と同様、日常生活やビジネスの場面が採用されているが、特殊なビジネス英語や特定の業界・分野の知識を必要としたり、特定の国の歴史や文化に関連する固有の事象がわからなければ解答できない問題などは含まれていない。2021 年度の日本における受験者数は約 3 万 5 千人。

TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests

英語学習初級者から中級者を対象として、日常生活における活きたコミュニケーションに必要な“英語で聞く・読む能力”を測定するテスト。TOEIC® Listening & Reading Test への架け橋という意味を含めて、基礎的なコミュニケーション英語能力を評価する世界共通のテストとして開発され、2001 年より TOEIC Bridge® Test として開始。2019 年 6 月より、TOEIC Bridge® Listening & Reading Test としてアップデート。スコア表示による評価方法や、評価の基準が常に一定に保たれる点など、TOEIC® Listening & Reading Test の特長を備えつつ、初・中級レベルの英語能力測定に照準を合わせて設計されたテスト。2021 年度の日本における受験者数は約 14 万人。

TOEIC Bridge® Speaking & Writing Tests

英語学習初級者から中級者を対象として、日常生活における活きたコミュニケーションに必要な“英語で話す・書く能力”を測定するテスト。ETS が新たに開発をし、日本では 2019 年 6 月より開始。テスト会場にてパソコンを使用して実施する。TOEIC Bridge® Listening & Reading Tests と同じく、30 点～100 点のスコアで評価する。スコアは 1 点刻み。

2021 年度の日本における受験者数 (公開テスト) は約 3 千 3 百人。

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会 (IIBC: The Institute for International Business Communication)

「人と企業の国際化の推進」を基本理念とし、1986年に設立。

「グローバルビジネスにおける円滑なコミュニケーションの促進」をミッションとし、国内外の関係機関と連携しながら TOEIC® Program およびグローバル人材育成プログラムを展開している。